

## 米元俊一教授プロフィール

昭和 51 年に九州大学農学部食糧化学工業科を卒業後、同大学院修士課程に入学。昭和 53 年 3 月に「酵母たんぱく質の組織化による紡糸性の改善」で修士号を取得。

昭和 54 年に薩摩酒造株式会社に採用され、研究室長、企画課長、部長を経て、平成 19 年より平成 25 年まで同社の執行役員と開発研究部長兼研究所長を務める。平成 19 年から 21 年までは、(株)かんしょ利用技術研究所取締役を兼任。

平成 12 年より鹿児島大学の非常勤講師として共通科目「暮らしのバイオ」微生物とお酒、平成 21 年から焼酎講義「芋焼酎」を、現在までそれぞれ兼任。

その傍ら、鹿児島大学連合大学院農学研究科博士課程生物資源利用科学専攻に入学し、平成 23 年 3 月に鹿児島大学より博士（農学）の学位を取得。（論文題目は「サツマイモ焼酎粕の生理機能とその向上に関する研究」）

平成 26 年 4 月より別府大学食物栄養科学部発酵食品学科教授に就任。食品香料の専門家として、食品産業から香料品産業まで幅広い分野で活躍できる人材の育成に取り組んでいる。